

第 11 次青森市交通安全計画における目標値について

◆道路交通

目標 1 死者数

令和 7 年までに、死者数を 4 人以下にする。

※目標値の考え方

- ・これまでと同様、県の目標値に基づき目標値を積算。

$$\begin{aligned} & 6 \text{ 人(市第 10 次目標)} \times (28 \text{ 人(県 11 次目標)} \div 38 \text{ 人(県 10 次目標)}) \\ & = 4.4 \text{ 人} \rightarrow 4 \text{ 人} \end{aligned}$$

目標 2 重傷者数（新規）

令和 7 年までに、年間の重傷者数を 56 人以下にする。

- ・ 死者数目標値と同様に市の「第 10 次計画の目標値」を用いることはできないため、重傷者数については、これまでの実績から目標値をシミュレーションした。
- ・ 目標値のシミュレーションについては、県の試算方法と同様、過去 20 年間の死者数と重傷者数の推移から両者に一定の相関関係があることに着目し、死者数目標値 4 人に対応する重傷者数を試算し 56 人とした。

◆鉄道交通

運転事故の死者数 ⇒ 毎年 0 人

◆踏切道

踏切事故の発生件数 ⇒ 毎年 0 件